

授業での活用（実践報告例）

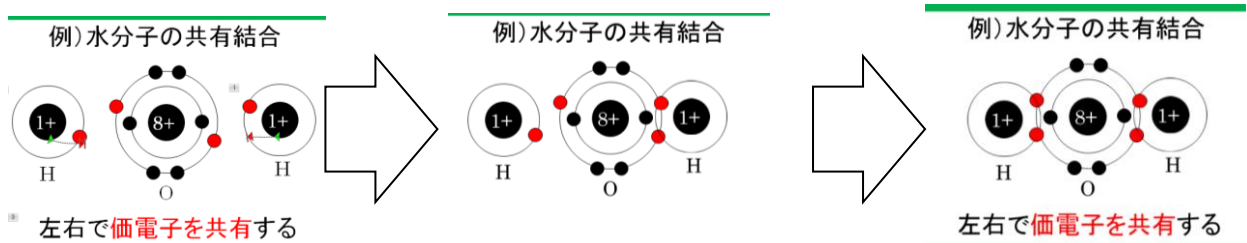
【 理 科 】

- 1) 使用ソフト名（価格）
 ・ MicrosoftPowerPoint（15600 円）

2) 使用状況

学年	学科	科目	週あたりの使用率 (使用時間数 / 授業時数)
本 1	普通科	化学基礎	2 / 2
本 2	情報コミュニケーション科	化学基礎	2 / 2

- 3) 使用例および生徒の反応
- ・ 危険な実験動画の提示
 - ・ 黒板に図を描くと時間がかかる際の説明時に利用。



アニメーションの
「軌跡」で設定

電子殻で電子を共有する図を瞬時に提示。
動きも見せることができる

4) 今後の展望（来年度に向けての工夫等）

- ・ PowerPoint のアニメーション機能を活用することでよりスムーズに、ダイナミックな説明を行うことができる。例えば、電子配置からイオンや共有結合を説明する際も、電子がどのように外れて、電子殻でいくつ電子を共有しているのか分かりやすく説明することができる。
 従来は板書や磁石などを使って説明していたが、この方法だと、生徒とのやり取りが生まれやすくなった。
- ・ 化学の分野では物質の危険性も説明することがある。例えば原子番号の大きいアルカリ金属（セシウムなど）を水と反応させるとどのような変化が起こるかは、高校理科では実験が難しい。動画では危険性を理解させつつ、生徒の興味関心をひきつけることができた。